

平成29年10月5日

保護者の皆様

羽島市立堀津小学校  
校長 名和 達弘

## Jアラート（全国瞬時警報システム）作動時の対応について

秋晴の候、保護者の皆様には、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃は本校の教育活動に、ご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨今の国際情勢を考えると、北朝鮮による弾道ミサイル等が、日本の上空を通過したり、今後日本の領土・領海に着弾したりする可能性も考慮しておかなくてはなりません。

そこで、Jアラートで弾道ミサイル情報が配信された場合の対応について、下記のようにしたいと思っております。児童の安全確保を第一に考えての対応ですので、よろしく願いいたします。

記

### ◆Jアラート作動時

登校前	・登校せずに、 <b>自宅</b> で待機する。
登下校中	・自宅、学校、近隣の <b>建物の中や地下道などに避難</b> する。 ・近くに建物がない場合、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
登校後	・学校職員の指示に従う。

### ◆行政からの情報で安全確認ができた場合（弾道ミサイルが「日本の領土・領海の上空を通過した」「日本の領海外の海域に落下した」場合など）

登校前	・始業時刻の1時間前までに安全確認ができた場合は、 <b>平常通り授業を開始する</b> 。 ・始業時刻の1時間前から正午までに安全確認ができた場合は、その <b>1時間後をめぐりに授業を開始する</b> 。 ・正午を過ぎてから安全確認ができた場合は、 <b>休業とする</b> 。 ・午前中のみ土曜授業については、始業時刻までに安全確認ができない場合は、 <b>休業とする</b> 。
登下校中	・行政からの放送等で安全確認ができてから、登校中であれば学校へ、下校中であれば自宅へ行く。登校時間については、上記「登校前」と同じ。
登校後	・学校職員の指示に従う。

### ◆何らかの被害がおよんでいる場合（弾道ミサイルが「日本の領土・領海の上空で爆発した」「日本の領土・領海に落下した」場合など）

登校前	・ <b>行政からの指示、保護者の判断</b> に従って行動する。
登下校中	・ <b>行政からの指示</b> に従って行動する。急を要する状況では、口と鼻をハンカチで覆い、その場から離れ、密閉性の高い屋内、又は風上に避難する。
登校後	・学校職員の指示に従う。

※ミサイル着弾の有無、着弾場所、弾頭の種類などにより、被害の様相や対応が大きく異なるため、テレビ・ラジオ・インターネットなどで情報を収集してください。

※特別な場合（始業時刻を遅らせる・臨時休校にするなど）は、学校から**保護者配信メール**を配信しますが、通信・情報機器の機能停止を狙う「電磁パルス攻撃」等を受けた場合、配信不能になることもありますのでご了承ください。

※弾道ミサイル落下時の行動の詳細については、

「国民保護ポータルサイト (<http://www.kokuminhogo.go.jp/pc-index.html>)」を参照ください。

※ミサイル落下時の政府の対応状況は、

「首相官邸ホームページ ([www.kantei.go.jp/](http://www.kantei.go.jp/))」

「Twitter アカウト 首相官邸災害・危機管理情報 (@Kantei\_Saigai)」からご覧になれます。